

意見交換会報告書（総務文教委員会）

国立市議会意見交換会

開催日時	令和3年10月18日（月） 午後4時30分から午後6時			
開催場所	国立市役所 委員会室			
出席議員	上村 和子	稗田 美菜子	藤江 竜三	小口 俊明
	高原 幸雄	重松 朋宏	遠藤 直弘	
相手先	市立中学校生徒			
参加人数	3名			
報告内容	【意見交換会の概要】			
	コロナ禍での学校について			
	授業、部活、PCを使った授業、休校中それぞれ困ったことと良かったことを聞いた			
	【主な意見】			
	授業で困ったこと			
	・体育の着替えの場所が狭い(ジャージ登校で改善) ・行事が少なく思い出が少ない			
	・マスクで表情がわからず不安 ・シールドが重なり黒板が見えにくい、声が聞きづらい			
	・音楽、マスクで歌いにくい ・校外学習に行けない ・調理実習ができない			
	・体育で密集するときのマスクが苦しい ・話し合い活動が減った			
	・ワクチン接種で学校を休んだ ・スキー教室が日帰りになった ・体育大会が縮小した			
	部活で困ったこと			
	・練習時間が少なくなった ・マスクが苦しかった ・文化部の実習が少なかった			
	・試合が中止になった ・放送部:フェイスガードの内側にマスクが苦しかった			
	・アート部:和気あいあいと楽しめなかった ・吹奏楽部:コンサートが減った			
	・剣道部:重装備にマスクがつかった ・時間がかかる練習ができなかった			
	・土日の活動ができない時期があり大会で成果が出せなかった ・活動が減り寂しかった			
	部活で良かったこと			
	・早く帰れてやりたいことに時間がかえた・(時間が短くなり)集中しやすかった			
	・コンサートが無観客で緊張しなかった・家族の時間が増えた・ゆっくり休めた			
	休校で困ったこと			
	・課題をやり忘れた・教えてもらえずわからないまま課題を止めた ・友達に会えない			
	・生活のリズムが崩れた・友達との交流ができないので初対面で話せなかった			
	・勉強法がわからず塾へ行っている人と差がついた ・毎日家に一人で精神的につらい			
・勉強と趣味の時間配分を計画的にできた人とそうでない人がいた				
・全体的に学力が下がっていると感じる ・体調がすぐれない				
休校で良かったこと				
・家族との会話が増えた・自分の好きなことが好きなだけできた ・ゆっくり休めた				
・主体的に勉強をする習慣ができた				
PCを使った授業で困ったこと				
・使うルールがクラスごとに違った ・慣れない人が取り残されやすい、個人差がでる				
・疲れて集中できないときがある ・道徳で使うが発言する機会が減った				
・トラブルが起きて授業に参加できない人もいた ・授業中にゲームをやった人がいた				
PCを使った授業で良かったこと				
・アイデアスケッチなど紙で上手いかない人も作業しやすくなる人もいる				
・PCに触れるのが楽しい ・調べ学習に便利 ・グラフを作るのに便利				
・板書が遅い人も手もとでゆっくり見ることができると ・コロナ対策としても良い				
【意見交換会の集約】				
行事や部活の縮小、マスクでの生活の困難、授業のコロナ対策など学校生活での困難や課題がわかりました。PCを使った授業に関しては困ったことより、良かった意見が多く寄せられました。質問に対して丁寧にお答え頂きありがとうございました。				

国立市議会議長 様

令和3年12月8日

報告者 総務文教委員長 遠藤 直弘